

趣 旨 書

役職名	ふりがな	はせがわ だいご	
理 事	立候補者	長谷川 大 悟	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>【士会等役員歴】 広報局会報編集部員、普及啓発局調査・情報部長、代議員、理事、日本理学療法学会研修大会広報部長、関東甲信越ブロック理学療法士学会広報局長ほか</p> <p>【立候補の趣旨】 社会情勢の変化に伴い理学療法士（以下、PT）が果たすべき役割は大きく、茨城県理学療法士会（以下、士会）においては内外からの社会的課題に対し、期待に応える事が求められています。多様性社会の中でPTの活躍の場は多岐に広がる一方で、職域の維持・拡大、質の担保あるいはPTの処遇には多くの課題があり、社会に益々必要とされる職能としての価値を高め、社会にアピールすることが重要であると考えます。 変革の時期にある理学療法（士）を取り巻く環境が大きく変化する中で、PTが主体的に活動できる土壌を醸成する事が士会の重要な使命の一つであり、多様な意見を反映させ、公益に資する身近で魅力ある士会運営を目指します。ご支援の程宜しくお願いします。</p>			
役職名	ふりがな	なおい ひろあき	
理 事	立候補者	直 井 洋 明	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>私はこれまで、理事・渉外部長として4期8年、理事・社会職能局長として3期6年、茨城県理学療法士会の活動を行ってきました。県内の保健・医療・福祉に関する団体や茨城県・市町村から、評価される団体になったと自負しております。地域で活躍している若い世代も多くなってきました。今後は、そのような世代へ積極的に仕事のバトンタッチを行い、さらなる社会への貢献に寄与していきたいと思えます。引き続き理事として活動させていただき、次の世代へとつなげる役割を果たしたいと思えます。ご支援のほど、どうぞよろしくお願いします。</p>			
役職名	ふりがな	くにや しんいち	
理 事	立候補者	國 谷 伸 一	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補いたしました立川記念病院の國谷伸一と申します。介護福祉部や業務推進部の部長職等を経て、平成27年度にはじめて理事に立候補し、学術・教育局長や政策担当理事として活動して参りました。今回は4回目の理事への立候補となります。今まで理学療法士は職場のみで働く勤め人でしたが、理学療法士の職域拡大や働き方改革が進む中、職場以外での自身の職能を活かせる活動が必要と感じております。会員の皆さまにとって、活躍できるフィールドが広がることは価値のあることではないでしょうか。また、新型コロナウイルス感染症が蔓延する情勢の中でも理学療法士はどのように考え行動するのか、地域や職場の中で問われる場面があると思えます。私は、理学療法士の社会的地位を向上させ、また新しい働き方で会員の皆さま方が仕事に取り組むことができるよう支援して参りたいと思えます。皆さま方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。</p>			
役職名	ふりがな	あくつ まさき	
理 事	立候補者	坏 真 毅	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>私は、社会福祉法人縦山会の副理事長及び特別養護老人ホーム縦の木荘の施設長として、地域福祉の課題に積極的に取り組んでいます。また、茨城県老人福祉施設協議会の理事として介護事業における課題にも積極的に取り組んでいます。引き続き、茨城県理学療法士会の理事をさせて頂くことで、医療と介護の連携を強化することにより地域力の向上に寄与していきたいと思っています。ご審議のほどよろしくお願い致します。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	あさかわ やすつぐ	
理 事	立候補者	浅 川 育 世	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この3年間会長職を務め、振り返ると受難の3年間でした。2019年には台風19号の影響で、ゆめ国体・ゆめ大会が中止となり、皆様が開催協力に向け準備していたにも関わらず残念な結果となりました。また昨年度は第39回関東甲信越ブロック理学療法士学会がCovid-19の影響で中止となり、長い時間をかけ準備をしていたにも関わらず悔しい思いをしました。一方、茨城JRATの構成団体として災害支援に向けて準備を整え、学術集会の開催についてはオンラインを導入し、県学会や新人症例発表会などを開催しました。さらに学生会員制度を導入し、士会活動に興味を持っていただくことで、入会を促進するような仕組みも構築しました。受難の3年間とは言え、私なりの業績は残すことができたかと思いません。これから50周年記念事業、茨城型地域包括ケアシステム構築などを抱えております。これまで築いてきた人脈や実績を活かし、力を尽くしてまいりたいと考えます。</p>			
役職名	ふりがな	ひらた せいじ	
理 事	立候補者	平 田 清 次	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、公益社団法人茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました平田清次と申します。平成19年より地域医療福祉局（現、社会・職能局）、平成23年より事務局にて活動させていただいております。茨城県管理者ネットワークでは副幹事長・急性期代表幹事を務めさせていただいており、県内の連携強化に協力できればと思っております。現在、事務局長、公益法人担当として士会運営に携わっております。令和2年度には社会保険労務士、令和3年度からは弁護士と顧問契約を結んでおり、会員の皆様により良い環境を整備できればと思っております。このような経験を活かし、今後更に士会活動、特に事務局機能強化を図っていきたいと思っております。何卒よろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	ふじわら ゆうすけ	
理 事	立候補者	藤 原 祐 介	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補させて頂きました筑波記念病院の藤原祐介と申します。日頃より、後進育成の難しさを感じており、現場教育だけではなく、協会、県士会の教育体制の整備が必要であると感じています。また、2022年度より生涯学習制度の改定が予定されており、県士会の更なる卒後研修の充実が必要になると考えます。今回、理事になることで知見を広げると共に、知識、技術向上の場として、県士会に興味を持てる体制にできればと考え、立候補させて頂きました。会員の皆様と同様に臨床家として働いている現場での感覚を大切に、県士会の業務に携わらせて頂ければと考えております。若輩者ではございますが、微力ながら邁進させて頂きますので、宜しくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	もりた ひでたか	
理 事	立候補者	森 田 英 隆	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補させて頂きました、いちほら病院の森田英隆と申します。平成23年度より会報編集部長として「インフォメーション」「年報ひたちの」「40周年記念誌」の発行に携わり、平成27年度より常任理事（普及啓発局長）としてホームページの作成や広報、啓発、調査を致しました。、平成31年度（令和元年度）より、副会長・普及啓発局長として士会の事業に携わっております。コロナ禍で様々な変化を求められる中で迎える本会50周年という節目の年に、対面以外の手段による公益活動推進のサポートや、会員の皆様に有用な情報提供をすることでネットワークをより強固なものにし、茨城県の発展に尽力させて頂く所存です。会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	すずき かずえ
理事	立候補者	鈴木 和江
代表推薦者		他の推薦者
<p>この度、茨城県理学療法士会理事に立候補させて頂きました鈴木和江です。</p> <p>平成24年から県士会で設立した北茨城地域自立支援センターの職員として勤務しております。平成29年度からは茨城型地域包括ケアシステム推進の拠点である北茨城市コミュニティケア総合センター（元気ステーション）に事務所を移し、地域リハビリテーションを実践しております。今年度からは、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関して、住民へのフレイル予防の啓発活動をサロンや公民館で行うことになり、近隣の理学療法士と一緒に進めていきたいと思っています。また、これまで高齢者を中心とした活動でしたが、介護保険対象外の障がい者への相談支援も増えてきております。地域での様々なニーズを拾い上げ、リハビリテーションが必要な方への支援をしていくためには、住民や専門職とまぎ一緒に活動を続けていくことが大事だと思います。皆様の地域でも同じではないでしょうか。ぜひ、理学療法士から発信し、地域リハビリテーションを実践できるよう、皆様と共に考え・行動していきたいと思っています。会員皆様のご支援を賜りたく宜しくお願い致します。</p>		
役職名	ふりがな	あらい ひでゆき
理事	立候補者	荒井 秀行
代表推薦者		他の推薦者
<p>この度、茨城県理学療法士会理事に立候補させて頂きました荒井秀行と申します。今回2回目の立候補となります。COVID-19の影響により、対外活動や研修会は中止され、働き方や業務内容のみならず、日常生活にも変化を余儀なくされています。終息が見通せない中、組織としての連携強化や新たな運営が求められています。私はブロック担当として、ブロック活動の体制整備に努めて参りました。昨年度は学術教育局とブロックの橋渡し役を担い、新人症例検討会をオンラインで開催することが出来ました。他にもブロックでの士会事業、会議に対する日当支給の調整やブロック運営における課題整理、問題解決に向けたプロセスの整備等を行って参りました。士会事業を推進する上で、ブロック活動を整備することは重要な課題と感じています。今後も茨城県理学療法士会とブロックとのパイプ役として尽力して参る所存です。どうぞよろしくお願い致します。</p>		
役職名	ふりがな	おおぞね けんいち
理事	立候補者	大曾根 賢一
代表推薦者		他の推薦者
<p>茨城県理学療法士会では理学療法士が多くの場面で活躍できるよう、学術や地域などでの公益性のある事業など様々な場面で活動してまいりました。</p> <p>今後も我々理学療法士が社会のニーズに応えていくためには、根拠に基づき質の高い理学療法を提供し続け、それを地域の皆様に知っていただくかなければなりません。</p> <p>しかし個々の力ではそれらに応えていくことには限界があると思います。そのため、理学療法士の皆様が様々な場面で活躍できるよう、茨城県理学療法士会が皆様に対して支援をしていく必要があります。</p> <p>今回、茨城県理学療法士会理事に立候補させていただき、皆様とともに理学療法士が活躍できる社会、地域づくりを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>		
役職名	ふりがな	さくらい てつや
理事	立候補者	桜井 哲也
代表推薦者		他の推薦者
<p>私は、皆様のご協力の下、茨城県理学療法士会理事として3期6年間活動させていただきました。昨年からコロナ禍で社会情勢は一変し、今後我々を取り巻く環境もますます厳しくなってくるのではとされます。そのような中でも、地域包括ケアシステムの構築は待たなしで進められ、我々理学療法士に寄せられる期待はより大きなものとなっています。活躍する場所は徐々に増えてきていますが、ここでの正当な評価が伴わなければ働く意欲につながりません。そこで活躍する士会員の皆様が、やりがいと生きがいを持って働けるような環境づくりに尽力できればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。</p>		

趣 旨 書

役職名	ふりがな	しもこうのき かえ	
理 事	立候補者	下 神 納 木 加 枝	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>人、動物、環境（生態系）の健康は相互に関連していて一つであるというワンヘルス（One Health）という考え方が注目されるようになり、理学療法士も広い分野で時代に合わせた活動が求められるようになりました。</p> <p>私は医療と獣医療での臨床や地域活動に関わって参りました。新しい分野への挑戦、そして個性溢れる理学療法士が増え、その個性を生かせる環境、組織づくりが必要です。</p> <p>引き続き茨城県理学療法士会理事に立候補させていただき、理学療法士がさまざまな分野そして、感染症や災害にも対応し社会に貢献できるよう、これまでの茨城県理学療法士会の取り組みを引き継ぎ、また今ある課題に対して、誠心誠意向き合って参ります。</p> <p>皆様、どうぞよろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	ひろしま としひで	
理 事	立候補者	廣 嶋 俊 秀	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>私は、理事としてだけでなくブロック会員のひとりとして県士会活動に参加してきました。士会活動や市町村で進められている地域包括ケアシステム構築においては、会員の皆様の協力がより一層必要になってきます。これまでの士会活動を通して得た経験を活かし、士会と会員の皆様の繋げる協力ができたらと思い理事に立候補致しました。宜しくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	こて しょうた	
理 事	立候補者	小 手 彰 太	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>茨城県守谷市で訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所を運営しております、小手彰太と申します。私が会社を設立して3年が経過しました。地域医療に携わる中、理学療法士がご利用者様の在宅生活を支えるために、心と身体と環境を整える役割を果たすことが、これからも急務であり、携わるべき仕事であると実感しております。</p> <p>現状、新型コロナウイルスの感染が拡大し、外出が制限される中、高齢者のフレイルが更に進行しております。理学療法士として、更に有効な提案を行い、実施していくことが求められています。</p> <p>また地域包括ケアシステムの中で、障害を持った子供から高齢者まで、住み慣れた地域での生活を継続するため、地域社会と理学療法士とその所属団体がしっかりと団結し問題に取り組む必要があります。</p> <p>今後、茨城県理学療法士会は、前述した会員とその所属団体に対しての援助に加えて、より広い範囲・より多くの方を対象とした活動を強化し、より俯瞰的な観点での事業運営を行い、県市町村や関係団体との関係性をより密にして、活動していく必要性が求められていると思います。</p> <p>このような転換期において、その役割の一端を担わせていただきたいと思います。会員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	たきはら じゅん	
理 事	立候補者	瀧 原 純	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>昨今、理学療法士の職域が拡大し様々な分野で活動しています。その中で、他職種との連携を図りながら専門性を活かせる領域を確保し、理学療法士の社会的地位の向上を図ることも重要と感じます。こうした点で、日本理学療法士協会の運営や動向に目を向けていくことはどの世代にも必要なことであり、協会の活動を現場に繋げていくうえで、各都道府県士会（茨城理学療法士会）が大切になります。私個人としては、これまで臨床現場において運動器や代謝疾患の方を中心に携わり、今後、これらの予防活動がますます重要になると感じております。士会として茨城県内の各ブロックと連携した上でこうした活動を推進していきたい所存であります。今回、茨城理学療法士会と臨床現場とのパイプ役として尽力したいと思い、茨城県理学療法士会の役員への立候補を決意しました。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	かわさき ひとし	
理 事	立候補者	川 崎 仁 史	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>志村大宮病院（茨城北西総合リハビリテーションセンター）の川崎と申します。私は、平成27年度から6年間（3期）に渡って士会の常任理事を務めさせていただき、士会事務局において財務管理に携わってまいりました。士会としては、協会による生涯学習制度見直しへの対応、ブロック活動の進展、新たな臨床実習への対応、士会50周年記念事業の実施、等の大きな取組を行っているところですが、これら以外にもコロナ禍により法人運営上の問題が生じております。</p> <p>本会のような公益社団法人には、運営に当たって「財務3基準」と呼ばれる要件を満たすことが、行政庁から求められます。昨年度（令和2年度）は、コロナ禍により、計画していた事業の中止や規模縮小といった対応が必要となり、本会の財務状況に大きな変化が生じました。これにより、財務3基準のうちの1つである「収支相償」という基準を満たすことができず、今後は改善のための取組が求められることとなります。これまでの経験を活かし、引き続き本会の地盤固めおよび発展に寄与できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>			
役職名	ふりがな	からさわ みきお	
理 事	立候補者	唐 澤 幹 男	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>現在、自費コンディショニング、インソール、脳卒中コンディショニング、セミナー事業、コンサルティング、イベント事業を行っております。病院の外に出て、理学療法士の世界が全く違って見えることがたくさんあります。それは良いことも悪いこともはっきり見えます。外側からの意見を、そして少し違った視点からの意識を茨城の理学療法へ吹き込みたい、理学療法にできることを広めて行きたい、そんな思いをととても強く持っています。また自費コンディショニングをもっと普及し、困っている方を救うために様々な活動を行いたいと考えています。</p>			
役職名	ふりがな	まつだ ともゆき	
理 事	立候補者	松 田 智 行	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>このたび、理事に立候補をいたします、茨城県立医療大学の松田智行と申します。令和元年度より理事に就任し、教育及び学術部門の担当局長を務めさせていただきました。</p> <p>就任2年間で、県内の養成校との連携・協力のもと、臨床実習指導者に関する講習会の実施体制を整え、県内会員の臨床実習指導者修了の機会を構築いたしました。さらに、昨年度は、コロナ禍での研修会の実施困難な中、茨城県理学療法士学会、各ブロックの症例検討会、生涯学習に関する研修会を遠隔システムにて実施いたしました。これらの理事としての活動は、教育及び学術、生涯学習を担当頂いている部長や関係会員の皆様のお力添えいただいたおかげであると感じております。日々地域で求められている理学療法士の期待や役割が変化する中ですが、今後も引き続き、皆様のご協力を得ながら、多くの会員の皆様が地域で活躍できるように努める所存でございます。</p>			
役職名	ふりがな	たかはし ちあき	
理 事	立候補者	高 橋 千 晶	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>前期に引き続き、本会理事に立候補をさせていただくことになりました。</p> <p>新型コロナウイルスの流行により、様々な影響を受け、私たちの働き方が大きく変化してきています。これまでの経験を活かし、様々な変化に柔軟に対応できるよう、また理学療法士のスキルアップや地域との関りがより円滑に進められるよう貢献できればと思います。</p> <p>さらに女性の立場・目線で本会の運営に携わっていきたいと考えています。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	あさの しんいち	
監 事	立候補者	浅野 信一	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>2年間監事として従事してまいりました。</p> <p>士会運営の力となるにはまだまだ若輩者ではありますが、次期士会運営にも携わらせていただきたく立候補いたします。</p> <p>世界的なコロナ禍という環境にあっても、私たち理学療法士は対象者がより良いリハビリテーションを成すことを第一義に考えて使命を全うすることが大切であると考えます。</p> <p>そのためには士会（協会）として何ができるのか。一人一人の理学療法士が士会を通して何ができるのか。今までを振り返りつつ未来を見据えて皆で活動を推進していければと思います。</p>			